

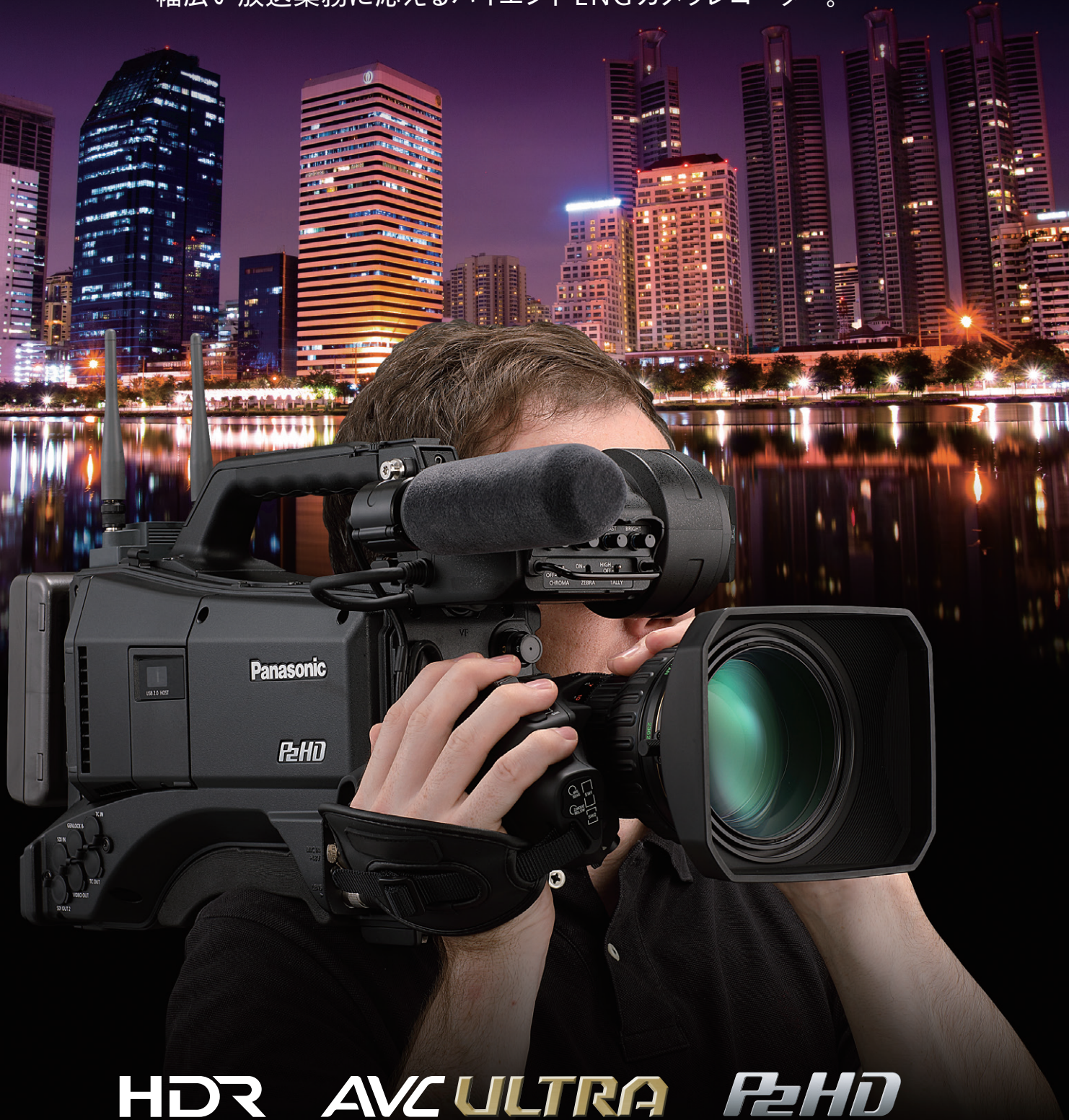
Panasonic CONNECT

メモリーカード・カメラレコーダー
AJ-PX5100GJ

本体希望小売価格 2,700,000円(税抜)

※写真のレンズ、マイク、ビューファインダー、
ワイヤレスレシーバー、バッテリーパックは別売です。

高感度2/3型3MOSセンサーとFHD/60p/50p AVC-ULTRAコーデックに加えて
新たにHDR対応(HLG)、RTMPストリーミング送込に対応。
幅広い放送業務に応えるハイエンドENGカメラレコーダー。



HDR **AVC ULTRA** **P2HD**

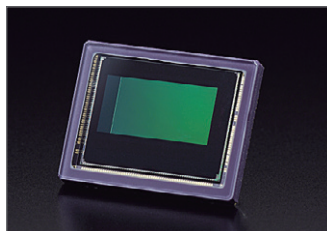
本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

高感度・低ノイズ、HDR 対応、FHD/60p/50p サポート。高画質の基本性能。



高感度・低ノイズ、2/3型3MOSセンサー

220万画素2/3型MOSセンサーによるRGB 3板方式。フルピクセルHD(1920×1080)の高解像度、F12(59.94Hz)またはF13(50Hz)の高感度、S/N比62dB(DNR ON時)の低ノイズ。豊かな階調性と色再現を実現しています。



220万画素2/3型MOSセンサー

HDRに対応(HLG “Hybrid Log-Gamma”)

HDR(High Dynamic Range)映像であるHLG(Hybrid Log Gamma)※を備えるとともに以下のHLG撮影をアシストする機能を備えています。

- SDRモニタリングガンマ: VFなどSDRモニターでHLG映像をモニタリングするためのガンマカーブ。通常輝度部のコントラストを維持しつつ、高輝度部の階調を表現出来る様な特性を持つガンマカーブです。
- HDR/SDR同時出力: 2系統のSDI出力で、HDR(HLG)/SDR(モニタリングガンマ)の同時出力が可能です。
- VFワンプッシュHLG切替: 通常VF表示はモニタリングガンマですが、高輝度部の階調を確認したい時に一時的にHLGに切り替える事ができます。

- 高輝度ゼブラ表示機能: VF映像の白飛びエリアにゼブラを表示できます。

※色域は709固定(2020非対応)です。

HDR



SDR (モニタリングガンマ) 映像

HLG 映像

高画質 AVC-ULTRA コーデックによるFHD収録

高画質・高効率なH.264ベースの動画圧縮コーデックAVC-ULTRA。メイン記録はマスタリング用途に応える高画質のAVC-Intra200、FHD/60pをサポートするAVC-Intra100、およびAVC-Intra50、FHD10ビット4:2:2の画質を扱いやすいビットレートで実現するAVC-LongG(50/25/12)から選択できます。サブ記録のAVC-Proxy(プロキシデータ)は、プレビューに適した低ビットレートながら、ニュース速報等にそのまま使えるFHD解像度のモードも備えています。また、従来のDVCPROコーデックもサポートしています。

AVC Intra **AVC LongG** **AVC Proxy**

※詳しくは6ページの表をご覧ください。

HD/SDマルチ映像フォーマット

1080/60p/50p/60i/50i/30p/25p/24p、720/60p/50p/30p/25p/24pのマルチHDフォーマットとSD(480/60i、576/50i)の収録が可能です。59.94Hz/50Hz切換により海外向けの運用にも対応します。

※60i(60p)、24p、30pは実際にはそれぞれ59.94Hz、23.98Hz、29.97Hzで記録されます。また24p、25p、30pはすべてネイティブモードで記録されます。詳しくは6ページの表をご覧ください。

信頼の記録メディア・P2カード/microP2カード※

放送業務用に設計されたP2カードは、堅牢な筐体とコネクタで高い信頼性を備えています。microP2カード※は信頼性と容量を確保しながらサイズダウンとコストダウンを達成。緊急時にSDメモリーカードも使用できる対応力を備えています。

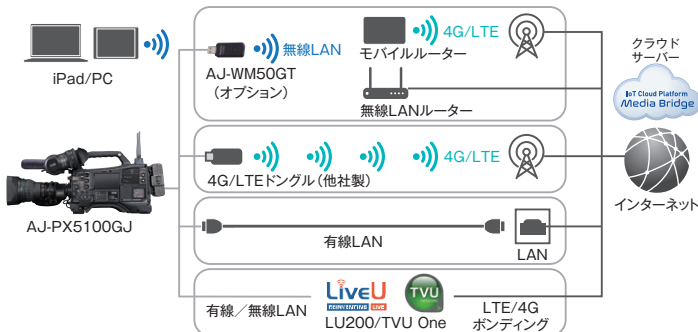
※microP2カードは販売を終了しています。SDメモリーカードにP2形式で記録する場合はビデオスピードクラスV90以上のSDXCメモリーカードをご使用ください。本体ソフトウェアは最新のバージョンをご利用ください。



ストリーミング、Media Bridgeに対応した先進のネットワーク機能。

軽快なシングルドングル、柔軟なネットワーク接続

Wi-Fiに接続したPC・Mac・タブレットでプロキシープレビュー、カメラリモート、プレイリスト編集が可能。インターネットに接続してファイル転送、ストリーミング送出に対応します。ワイヤレスモジュール(別売/AJ-WM50GT)または4G/LTEドングルでのシングルドングル運用による軽快なネットワークを実現。また有線LAN接続、LiveU/TVUボンディング接続にも対応し、環境に応じた接続方法を選択できます。



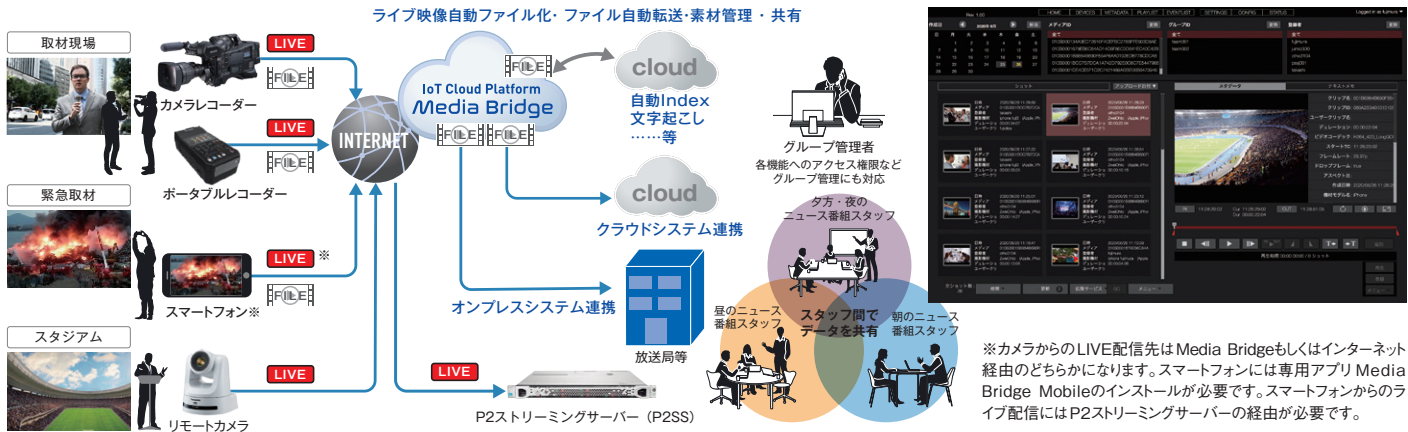
RTMP/RTSP対応フルHDストリーミング

収録しながらフルHDストリーミング送出が可能。ストリーミング方式はRTSPに加えてRTMPもサポート。Facebook、YouTubeなど多くのストリーミングサービスに対応します。回線状況に応じてビットレートを最適化する独自のQoS(Quality of Service)モード※1により安定したストリーミング配信が可能。さらにP2SS(ストリーミングサーバー)※2との連携で高いパフォーマンスを発揮します。

※詳しくは6ページ「ストリーミングモード」「ストリーミング出力」、裏表紙「ネットワーク機能を使用する際の注意」をご覧ください。
 ※FacebookやYouTube等のサービスが何らかの要因で、停止したり、継続できなくなった場合、本機でストリーミングの配信ができなくなることがあります。
 ※1: QoSモードの受信には無償提供されるソフトウェアP2 Streaming Receiver (Win用のみ、Mac非対応)が必要です。詳細はWEBサイト【https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav_software】をご参照ください。
 ※2: ストリーミングレシーバーサーバーキット(別売/AJ-SRK001G)をインストールしたサーバー。

ストリーミングレシーバーサーバーキット AJ-SRK001G (ソフトウェアキー Windows用、Mac非対応)
 ※P2SSは、サーバーにインストールするソフトウェア商品(ストリーミングレシーバーサーバーキット・AJ-SRK001G)です。サーバー本体はお客さまでご用意ください。

IoT Cloud Platform Media Bridge 取材とニュースルームをクラウドで直結、ニュース・ワークフローを革新するIoTソリューション Media Bridge



クラウドベースの集中管理システムMedia Bridgeとの連携により、生中継に近い即時性、取材に専念できる自動オペレーション、カメラの統合管理、コスト削減に貢献します。
 ※詳しくは【https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav_media-bridge】をご覧ください。

■クラウドサーバーへ自動アップロード
 収録済クリップのアップロードはバックグラウンドで自動的に行われます。レックデュアリングアップロード機能により転送中も次の収録や再生が可能。転送中にネットワークが切断または電源が切れても、復帰時に転送を再開。アップロードに煩わされることなく撮影に専念できます。



■さらに中継に近い即時性、ニアライブ・アップロード
 Media Bridge独自のソリューション。撮影中、2分間ごとに切り分けられたプロキシーデータを順次クラウドに自動アップロード。この映像はWebブラウザでプレビューできます。収録後にはクラウド上で1つのクリップに連結され、Web上で共有が可能です。



- **ニュース素材をWeb共有、カメラを統合管理**
 - クラウド上のプロキシークリップを複数のスタッフで共有。
 - カメラのGPSロケーションとカメラの状態をモニタリング。
 - メタデータの送信、リモートセットアップでカメラの統合管理を実現。
 - 編集(EDIUS Cloud)、文字起こし(P-VoT)などクラウド連携で機能拡張。
 - 連携ソフトウェアで、現在ご使用のノンリニア編集、ニュースシステムに直結。
 - P2 Cast Media Bridge Mobile (iOS) アプリにより、iPhoneカメラの使用も可能。
- ※ インターバルREC/ループREC/ワンクリップREC/ワンショットRECのクリップは自動転送されません。またストリーミング機能は動作しません。
 ※ P2 Cast Media Bridge Mobile動作環境については、App Store【<https://apps.apple.com/jp/app/id1516744602>】をご覧ください。
 ● App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
 ● iPhoneは米国及びその他の国で登録された米Apple Inc.の商標です。

- **P2SS (P2 Streaming Server) フルHDストリーミング**
- 独自のQoSモードにより安定したストリーミングを実現。
- ドラッグ&ドロップなど、直感的に操作できるわかりやすいGUI。
- 1,000台のカメラを管理、20台のカメラを1ページに表示。
- 最大4回線の同時ストリーミング出力が可能。

さまざまな撮影・収録に応える充実の機能と放送業務用仕様。

さまざまな撮影シーンに応える高画質カメラ機能

- **ND/CCフィルター**: 2枚×4ポジションの光学フィルター。CCフィルターは3200K/4300K/5600K/6300Kで深い色再現を獲得。
- **CAC (Chromatic Aberration Compensation)**: CAC対応レンズ使用、レンズ自体で補正しきれない周辺部のわずかな色収差を補正。
- **DRS (Dynamic Range Stretcher)**: 黒ツブレ・白トビを抑え、視覚的に広いダイナミックレンジを獲得できます。
- **アドバンスFBC**: 高精度フラッシュバンド検出・補正機能を搭載。
- **8モードガンマ**: HD/SD/FILMLIKE 1/FILMLIKE 2/FILMLIKE 3/FILM-REC/VIDEO-REC/HLG※1のガンマをカーブを選択可能。
- **高感度 DSゲイン**: ノイズ増のない※2高感度を実現。ゲインと併用して最高+76dB※3、最低被写体照度0.004 lxの超高感度収録が可能。
- **デジタルズーム**: ×2倍/×3倍/×4倍の拡大が可能。

※1: DVCPRO HD記録ではHDR情報(フラグ)は付加されません。

※2: 画像蓄積を用いますので、秒間撮像コマ数が減少し、コマ送りの動画になります。

※3: スーパーゲイン+42dB、デジタルスーパーゲイン(蓄積モード)+34dBを併用した場合。

モニター/ステータス切替表示、QHD 高精細カラーLCD

QHD(960×540ピクセル)高精細カラーLCDを搭載。ステータス(タイムコード、レベルメーター、メディアほかの情報)表示とモニター(ライブビュー/サムネイル/プレビュー)表示を切替表示できます。



モニター表示状態

ステータス表示状態

多彩な撮影アシスト機能と現場に即した操作性

- **フォーカスアシスト**: フォーカス・イン・レッド(合焦部を赤く強調)、エキスパンド(中央部拡大)、フォーカスバーを装備。
- **ショックレス AWB**: ホワイトバランス自動切替時になめらかに移行。屋外から屋内に入った場合などに効果的。ATW(自動追尾)機能付。
- **波形+ベクトルスコープ**: WAVE(波形)およびVECTOR(ベクトルスコープ)を子画面で、LCDモニターとEVFに簡易表示できます。
- **ZEBRA**: 0%から109%まで1%ステップ、2パターンのゼブラを内蔵。2パターンを重ねて表示するモードも備えました。
- **Y-GET**: 画面中央付近の明度を数値で正確に測定できます。
- **レンズファイル**: 交換レンズに対応した設定ファイルを保存できます。
- **セットアップファイル**: 設定値を保存・読込、複数カメラの画合せが容易。
- **MODEチェック**: 設定状態をEVF/LCDに一覧表示します。
- **RECチェック**: 収録終端部を素早く再生チェック。
- **ユーザーボタン**: 5つのボタンに任意の機能を割り当て可能。
- **バックタリー、リアタリー**を装備。ON/OFFが可能。

P2カード/microP2カード※1 2×2 スロット

P2カード/microP2カード※1それぞれダブルスロットを備えることにより、長時間記録のほか以下の記録機能を実現しています。※2

- **デュアルコーデック記録**: メイン記録をAVC-Intra/AVC-LongGで行いながら、低レートのAVC-Proxyをサブ記録。
- **サイマル記録**: 同じ映像・音声を安心の二重記録。
- **ホットスワップ**: 収録中のカード交換、スロット切替、連続記録が可能。

※1: microP2カードは販売を終了しています。SDメモリーカードにP2形式で記録する場合はビデオスピードクラスV90以上のSDXCメモリーカードをご使用ください。本体ソフトウェアは最新のバージョンをご利用ください。

※2: microP2カードスロットとP2カードスロットは、同時に使用できません。メニューでの切替が必要です。



側面カメラ操作部/LCDモニター/カードスロット/レコーダー操作部

多彩な収録機能

- **ワンクリップREC:** 連続した複数カット(最大99カット)を1クリップとして収録。REC開始点にテキストメモを自動添付し、カットの頭出しに対応。
- **プリREC:** スタンバイ状態で約8秒の映像・音声を記録。RECスタート前の撮り逃がしをリカバリーできます。
- **ループREC:** 2枚のP2カードに順次ループ記録、常に過去一定時間の収録を保持することができます。
- **インターバルREC:** 間隔と記録時間を設定した自動間欠収録。
- **ワンショットREC:** アニメーション制作に便利なフレームショット。
- **テキストメモ※:** 1クリップに最大100箇所までのブックマーク機能。
- **ショットマーク※:** クリップにマーキング。OK / NGなどの区分に。
- **メタデータ:** テキストやGPS位置情報をクリップに記録できます。

※ ループREC、インターバルREC、ワンショットRECでは、テキストメモ、ショットマークを付けられません。

高音質 24bit・4CHオーディオ

AVC-Intra/AVC-LongGでは、高音質の48kHz/24bit/4CHデジタルオーディオ収録をサポートしています。チャンネルごとにFRONT(マイク)、REAR(ライン)、WL(ワイヤレス)入力の選択とレベル調整が可能。

※ 24bitで記録されたクリップは、24bit対応のP2機器または、P2 Viewer Plusで再生してください。24bit未対応のP2機器ではクリップ番号が赤色に表示され、再生できません。

3G SDI入出力ほか充実したコネクター

FHD60p(50p)をサポートする3G SDI IN/OUTを備え、ライン収録、バックアップ収録、SDダウンコンバート出力など幅広い運用が可能です。そのほか+48Vファントム給電対応XLRオーディオ入力(2CH)、HDMI OUT、TC IN/TC OUT、GENLOCK IN、USB 3.0(HOST)、USB 2.0(DEVICE)を備えています。



IP/iPadリモート制御に対応

● **IPリモート(LAN端子):** 有線LAN接続によるIPリモートに対応。リモートオペレーションパネル(別売 / AK-HRP250GJ)にて、メニュー設定も含めた操作が可能です。

● **iPadリモート:** P2 ROP APP(Appストアから無償ダウンロード)により、iPad※1で画質設定、RECスタート/ストップ、クリップのサムネイル表示とプロキシーレビュー、メタデータの表示・編集などのワイヤレスリモートコントロールが可能です。

※いずれのリモート制御も、AJ-PX5100GJが対応している機能のみ操作できます。

※1: iOS12に対応。

● App Store、iPadは米国及びその他の国で登録された米Apple Inc.の登録商標または商標です。



AK-HRP250GJ



▲ P2 ROP APPコントロール画面
※画面ははめ込み合成です。



フロント操作部



側面端子部 1



側面端子部 2



背面端子部

総合	
電源:	DC 12 V(11 V-17 V)
消費電力:	29 W (本体のみ、1080/59.94i、AVC-Intra100通常記録状態、LCD ON) 70 W (すべてのアクセサリを接続し、各出力端子の最大供給時の最大電力)
動作周囲温度:	0 °C ~ 40 °C
動作周囲湿度:	10 % ~ 85 % (相対湿度)
保存温度:	-20 °C ~ 60 °C
質量:	約 3.4 kg (本体のみ、バッテリーおよび付属品を除く)
外形寸法:	幅 147 mm × 高さ 267 mm × 奥行 342 mm (突起部を除く)

カメラ部	
撮像素子:	2/3型 220万画素 MOS×3
レンズマウント:	2/3型バヨネット式
CCフィルター:	A: 3200 K、B: 4300 K、C: 5600 K、D: 6300 K
NDフィルター:	1: CLEAR、2: 1/4ND、3: 1/16ND、4: 1/64ND
ゲイン:	[NORMAL] モード: -3 dB、0 dB、3 dB、6 dB、9 dB、12 dB、15 dB、18 dB、 21 dB、24 dB、27 dB、30 dB [HIGH SENS.] モード: -6 dB、-3 dB、0 dB、3 dB、6 dB、9 dB、12 dB、15 dB、 18 dB、21 dB、24 dB、27 dB、30 dB
デジタルスーパーゲイン:	6 dB、10 dB、12 dB、15 dB、20 dB、24 dB、28 dB、34 dB (DS.GAIN) から選択可能
スーパーゲイン (S.GAIN):	30 dB、36 dB、42 dB から選択可能
シャッター速度:	[SYSTEM MODE] =59.94 Hz時 60i/60p/30p/24pモード: 1/100秒、1/120秒、1/250秒、1/500秒、1/1000秒、 1/2000秒、HALF 180.0 deg、172.8 deg、144.0 deg、120.0 deg、90.0 deg、 45.0 deg [SYSTEM MODE] =50 Hz時 50i/50p/25p モード: 1/60秒、1/120秒、1/250秒、1/500秒、 1/1000秒、1/2000秒、HALF 180.0 deg、172.8 deg、144.0 deg、120.0 deg、90.0 deg、 45.0 deg
シャッター速度: (シンクロスキャン)	1/60.1秒 ~ 1/7200秒 (60i/60pモード) 1/30.0秒 ~ 1/3600秒 (30pモード) 1/24.0秒 ~ 1/2880秒 (24pモード) 1/50.1秒 ~ 1/6000秒 (50i/50pモード) 1/25.0秒 ~ 1/3000秒 (25pモード)
シャッター開角度:	3 deg ~ 359.5 deg (0.5 degステップで設定可能)
感度:	[NORMAL] モード: F9 (2000 lx、3200 K、89.9 %反射、1080/59.94i) F10 (2000 lx、3200 K、89.9 %反射、1080/50i) [HIGH SENS.] モード: F12 (2000 lx、3200 K、89.9 %反射、1080/59.94i) F13 (2000 lx、3200 K、89.9 %反射、1080/50i)
最低被写体照度:	約0.004 lx (F1.4、+42 dB (S.GAIN)、+34 dB (DS.GAIN))
映像S/N:	62 dB (標準)
水平解像度:	1000TV本以上 (中心)

メモリーカードレコーダー部	
記録メディア:	P2カード、microP2カード*
システムフォーマット:	1080/59.94p、1080/59.94i、1080/23.98PsF、 720/59.94p、480/59.94i 1080/50p、1080/50i、720/50p、576/50i
記録フォーマット:	AVC-Intra200/AVC-Intra100/AVC-Intra50/ AVC-LongG50/AVC-LongG25/AVC-LongG12/ DVCPR0 HD/DVCPR050/DVCPR0/DV フォーマット切替
記録ビデオ信号:	1080/59.94p、1080/29.97pN、1080/23.98pN、1080/59.94i 720/59.94p、720/29.97pN、720/23.98pN、480/59.94i 1080/50p、1080/25pN、1080/50i 720/50p、720/25pN、576/50i
記録再生時間: (64 GB×1枚使用時)	AVC-Intra200: 約32分 AVC-Intra100: 約64分 AVC-Intra50: 約128分 AVC-LongG50: 約128分 AVC-LongG25: 約256分 AVC-LongG12: 約480分 DVCPR0 HD: 約64分 DVCPR0 50: 約128分 DVCPR0/DV: 約256分 上記の時間は、1クリップとして連続記録したときのものです。記録するクリップ数によっては、全体の記録時間は上記より短くなる場合があります。

デジタルビデオ	
サンプリング周波数:	AVC-Intra200/AVC-Intra100/AVC-Intra50/ AVC-LongG50/AVC-LongG25/AVC-LongG12/DVCPR0 HD: Y: 74.1758 MHz、Pb/Pr: 37.0879 MHz (59.94 Hz) Y: 74.2500 MHz、Pb/Pr: 37.1250 MHz (50 Hz) DVCPR050: Y: 13.5 MHz、Pb/Pr: 6.75 MHz DVCPR0: Y: 13.5 MHz、Pb/Pr: 3.375 MHz
量子化:	AVC-Intra200/AVC-Intra100/AVC-Intra50/ AVC-LongG50/AVC-LongG25: 10 bit AVC-LongG12/DVCPR0 HD/DVCPR050/DVCPR0/DV: 8 bit
ビデオ圧縮方式:	AVC-Intra200/AVC-Intra100/AVC-Intra50: MPEG-4 AVC/H.264 Intra Profile AVC-LongG50/AVC-LongG25/AVC-LongG12: MPEG-4 AVC/H.264 DVCPR0 HD/DVCPR050/DVCPR0: DVベース圧縮 DV: DV圧縮

デジタルオーディオ	
記録オーディオ信号:	AVC-Intra200: 48 kHz/24 bit、4 CH AVC-Intra100/AVC-Intra50: 48 kHz/16 bit、4 CHと48 kHz/24 bit、4 CHの切替 AVC-LongG50/AVC-LongG25: 48 kHz/24 bit、4 CH AVC-LongG12/DVCPR0 HD/DVCPR050/DVCPR0/DV: 48k Hz/16 bit、4 CH
ヘッドルーム:	18 dB/20 dB (メニューで選択可)

プロキシー	
ビデオ圧縮フォーマット:	MPEG4 Simple Profile、H.264/AVC Baseline Profile、 H.264/AVC High Profile
オーディオ圧縮フォーマット:	AAC-LC、リニアPCM
記録時間:	AVC-6G 2CH MOV: 約13分、STD 2CH MP4: 約78分、 SHQ 2CH MOV: 約25分、HQ 2CH MOV: 約78、 HQ 4CH MOV: 約72分、LOW 2CH MOV: 約135分 (1 GBあたり)の目安
	パナソニック製を使用して連続記録した場合の参考値です。記録時間はシーンやクリップ数によって異なります。

ビデオ入出力	
SDI IN:	BNC×1 HD (3G/1.5G)、SD: 0.8 V [p-p]、75 Ω MENU切替でSDI IN端子 /リターンビデオ入力端子 / GENLOCK IN端子として使用可能
SDI OUT1:	BNC×1 HD (3G/1.5G)、SD: 0.8 V [p-p]、75 Ω
SDI OUT2:	BNC×1 HD (3G/1.5G)、SD: 0.8 V [p-p]、75 Ω
VIDEO OUT:	BNC×1、コンボジット: 1.0 V [p-p]、75 Ω
HDMI OUT:	HDMI×1 (HDMI TypeA端子、ビエラリンク非対応)

オーディオ入出力	
AUDIO IN: (CH1/CH2)	XLR×2、3 pin、LINE/MIC/MIC +48 V切替式 LINE: 4 dBu (-3 dBu/0 dBu/4 dBuメニュー選択可) MIC: -60 dBu (-60 dBu/-50 dBuメニュー選択可) MIC +48 V: ファントム +48 V対応、 -60 dBu (-60 dBu/-50 dBuメニュー選択可)
MIC IN:	XLR×1、5 pin ファントム+48 V (メニュー選択でON/OFF可) -40 dBu (-50 dBu/-40 dBuメニュー選択可)
ワイヤレスロット:	25 pin、D-SUB、-40 dBu、2ch 対応
AUDIO OUT: (CH1/CH2)	XLR×1、5 pin、平衡ローインピーダンス 4 dBu (-3 dBu/0 dBu/4 dBuメニュー選択可)
PHONES OUT:	ステレオミニジャック×2 (出力インピーダンス 100 Ω)
スピーカー:	丸型 20 mm 径×1

その他入出力	
GEN LOCK IN:	BNC×1、1.0 V [p-p]、75 Ω
TC IN:	BNC×1、0.5 V [p-p] ~ 8 V [p-p]、10 kΩ
TC OUT:	BNC×1、2.0 ±0.5 V [p-p]、ローインピーダンス
DC IN:	XLR×1、4 pin、DC 12 V (DC 11.0 V ~ 17.0 V)
DC OUT:	4pin、DC 12 V (DC 11.0 V ~ 17.0 V)、最大出力電流 1.5 A
REMOTE:	10 pin
LENS:	12 pin
VF:	20 pin
LAN:	100BASE-TX/10BASE-T
USB 2.0 (DEVICE):	Type-Bコネクタ、4 pin
USB 3.0 (HOST):	Type-Aコネクタ、9 pin
USB 2.0 (HOST):	Type-Aコネクタ、4 pin
LIGHT:	2 pin、DC 12 V (DC 11.0 V ~ 17.0 V)、 最大出力電流: 4.5 A (50 W相当まで)
液晶モニター:	3.5型 QHDカラーモニター、約156万ドット

付属品	
付属品:	ショルダーベルト、マウントキャップ

* microP2カードは販売を終了しています。SDメモリーカードにP2形式で記録する場合はビデオスピードクラスV90以上のSDXCメモリーカードをご使用ください。本体ソフトウェアは最新のバージョンをご利用ください。

記録コーデック（メイン）と映像フォーマット

コーデック	1080							720					480	576
	60p	50p	60i	50i	30pN ^{*1}	24pN ^{*2} / 23.98PsF	25pN ^{*3}	60p	50p	30pN	24pN	25pN	60i	50i
AVC-Intra200	—	—	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
AVC-Intra100	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—
AVC-Intra50	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
AVC-LongG50	—	—	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
AVC-LongG25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
AVC-LongG12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
DVCPRO HD	—	—	●	●	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—
DVCPRO 50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
DVCPRO	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
DV	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●

※1: 1080/29.97p over 59.94p出力。 ※2: 1080/23.98p over 59.94p出力。 ※3: 1080/25p over 50p出力。

AVC-Proxy 記録モード^{*1}（サブ）

記録モード ^{*2}	ビデオ			オーディオ		
	解像度	コーデック	ビットレート	コーデック	チャンネル数	1チャンネルあたりのビットレート
AVC-G6 2CH MOV	1080iモード: 1920 × 1080 720pモード: 1280 × 720	H.264 High Profile	6 Mbps ^{*3}	AAC-LC	2CH	64 kbps
STD 2CH MP4	320 × 240 (QVGA)	MPEG-4 Simple Profile	1500 kbps	AAC-LC	2CH	64 kbps
LOW 2CH MOV	1080iモード: 480 × 270 480-59.94iモード: 352 × 240 (SIF_NTSC) 576-50iモード: 352 × 288 (SIF_PAL) 1080 60/50pモード: 320 × 180	H.264 Baseline Profile	800 kbps	AAC-LC	2CH	64 kbps
HQ 2CH MOV	640 × 360	H.264 High Profile	1500 kbps	AAC-LC	2CH	64 kbps
HQ 4CH MOV	640 × 360	H.264 High Profile	1500 kbps	AAC-LC	4CH	64 kbps
SHQ 2CH MOV	960 × 540	H.264 High Profile	3500 kbps	リニアPCM	2CH	768 kbps

※1: ループREC、インターバルRECではプロキシ記録はできません。 ※2: メイン記録の映像フォーマットによっては対応しない記録モードがあります。 ※3: 720/30pN、720/24pN、720/25pNのときは3Mbpsになります。

記録コーデックと対応ストリーミングモード

記録映像信号	記録コーデック	HDストリーミングモード AVC-G6、AVC-G (QoS)	SDストリーミングモード HQ、LOW、SHQ (QoS)
1080/59.94i	AVC-Intra200	—	—
1080/50i	AVC-Intra100	●	● [*]
720/59.94p	AVC-Intra50	—	● [*]
720/50p	AVC-LongG50	●	● [*]
	AVC-LongG25	●	● [*]

「●」は対応、「—」は非対応を示します。 ※720モードのとき[LOW]は選択できません。

ストリーミングモード

モード	解像度	フレームレート	ビットレート	映像コーデック ^{*1}
AVC-G6	1920 × 1080 ^{*2}	30 fps/25 fps ^{*4}	6 Mbps	H.264 High Profile
	1280 × 720 ^{*3}	60 fps/50 fps		
HQ	640 × 360	30 fps/25 fps	1,500 kbps	H.264 Baseline Profile
LOW	480 × 270	30 fps/25 fps	800 kbps	
AVC-G (QoS)	1920 × 1080 ^{*2}	30 fps/25 fps ^{*4}	通信帯域により 可変最大 9 Mbps	H.264 High Profile
	1280 × 720 ^{*3}	60 fps/50 fps		
SHQ (QoS)	960 × 540	30 fps/25 fps	通信帯域により 可変最大 6 Mbps	H.264 High Profile

※1: オーディオコーデックは全ストリーミングモードAAC LC 2ch。 ※2: 記録が1080/50i時のみ。 ※3: 記録が720/59.94p、720/50p時のみ。 ※4: 出力は1080/59.94または1080/50i。

■ 主なオプション

(2022年4月現在)

 <p>3.45型HD カラービューファインダー AJ-CVF25GJ 希望小売価格 400,000円(税抜)</p> <p>3.45型約276万ドット16:9カラーLCDを搭載。アイピース開閉部2カ所</p>	 <p>ワイヤレスモジュール^{*2} AJ-WM50GT 希望小売価格 18,000円(税抜) ワイヤレスLAN接続用</p>	 <p>メモリーカード "P2カード" Fシリーズ AJ-P2E060FG 希望小売価格 62,000円(税抜)</p> <p>AJ-P2E030FG 希望小売価格 46,000円(税抜)</p>
 <p>0.7型FHD OLED カラービューファインダー AJ-CVF70GJ 希望小売価格 780,000円(税抜)</p> <p>高精細な0.7型フルHD有機ELパネル採用。大口径38mmアイピース採用</p>	 <p>三脚取付金具 SHAN-TM700 希望小売価格 30,000円(税抜)</p>	 <p>メモリーカードアダプター AJ-P2AD1G 希望小売価格 19,800円(税抜)</p> <p>メモリーカード・ドライブ AU-XPDP1でmicroP2カード^{*4}を使用するための変換アダプター</p>
 <p>ステレオマイクホン AJ-MC900G 希望小売価格 150,000円(税抜)</p> <p>(XLR5 pin) ビューファインダーに取付</p>	 <p>レインカバー SHAN-RC700 希望小売価格 10,000円(税抜)</p>	 <p>メモリーカード・ドライブ "expressP2ドライブ"^{*5} AU-XPDP1 希望小売価格 90,000円(税抜)</p> <p>expressP2/P2/microP2^{*4} 3種類のP2カードに対応。 USB3.0インターフェイス。</p>
 <p>リモートオペレーションパネル (ROP)^{*1} AK-HRP250GJ 希望小売価格 350,000円(税抜)</p> <p>IP制御、PoE (Power over Ethernet) 給電に対応したコンパクトなオペレーションパネル</p>	 <p>P2リモートオペレーション アプリケーションソフトウェア P2 ROP 無償ソフトウェア</p> <p>iPad^{*3}ワイヤレスカメラリモートを実現する専用アプリ</p>	

※1: AK-HRP250GJを最新のファームウェアでアップデートする必要があります。AK-HRP250GJのすべてのコントロール項目に対応しているわけではありません。また一部の機能は動作しません。 ※2: 詳細はパナソニックWEBサイト接続確認済みワイヤレスモジュール<https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav_support_wireless-module>をご覧ください。 ※3: iOS12に対応。 ※4: microP2カードは販売を終了しています。SDメモリーカードにP2形式で記録する場合はビデオスピードクラスV90以上のSDXCメモリーカードをご使用ください。本体ソフトウェアは最新のバージョンをご利用ください。 ※5: AU-XPDP1の接続には、USBケーブル2本での接続が必要です。電源端子は同梱のACアダプターもしくはPCのUSB 3.0ポートと接続してください。microP2カードを使用するには、メモリーカードアダプター(別売/AJ-P2AD1G)が必要です。

⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

保証書に関する お願い

●商品には保証書を添付しております。ご購入の際は必ず保証書をお受け取りの上、保存ください。尚、店名、ご購入期日のないものは無効となります。

・補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

その他の 付記事項

●PCを用いたP2ファイルの取扱いについてのご注意／ネットワーク機能を使用する際のご注意／SD/SDHC/SDXCメモリーカードのご使用についてのご注意／メモリーカードアダプターを用いてSDHC/SDXCメモリーカードを使用する際のご注意／ネットワークのセキュリティについてのご注意はPanasonic webサイト<https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav_support_p2-note#network>「P2機器使用に関するご注意」をご覧ください。



“P2HD”“AVC-Intra”“AVC-LongG”“AVC-Proxy”“DVCPRO HD”“DVCPRO 50”“DVCPRO”ロゴはパナソニック株式会社の商標です。本機で収録した映像・音声は“AVC-Intra”“AVC-LongG”“AVC-Proxy”“DVCPRO HD”“DVCPRO 50”“DVCPRO”それぞれの対応機器以外とは互換性がありません。●“SDHC”ロゴ、SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。SDXCメモリーカードおよびSDHCメモリーカードは対応機器以外とは互換性がありません。他機でお使いの場合は、対応機器をご使用ください。●“SD”ロゴは商標です。●HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。●Quick Time、App Store、iPad、iPhoneは米国およびその他の国で登録された米Apple Inc.の登録商標または商標です。●VLC Media Playerは、Video LAN orgの商標です。●TVUは、TVU Networks Corporationの商標または登録商標です。●LIVEUIはLiveU Ltd.の商標または登録商標です。●このカタログに記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで
panasonic.com/jp/corporate/sustainability



省エネ

省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。

省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

化学物質

パナソニック製品は、特定の環境負荷物質[※]の使用を規制するEU RoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。 ※鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、特定臭素系難燃剤、特定フタル酸エステル

商品・システム情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。
biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav



■当社製品のお買い物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック
放送・業務用映像システム
サポートセンター

フリーダイヤル



0120-872-233

携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）

9:00～17:30（12:00～13:00は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは panasonic.biz/cns/sav/support/

ご相談窓口における
個人情報のお取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503
大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記にご相談ください。

このカタログの記載内容は
2022年4月現在のものです。

AJ-JJCPX5100CWEB